

令和 7 年度 第 2 回士別市上下水道審議会議案

日時 令和 8 年 1 月 26 日 15 : 00

場所 市役所 委員会室 (3 F)

1 開 会

2 挨 拶

3 協議事項等

報告第 1 号 令和 7 年度上半期の上下水道事業収支状況

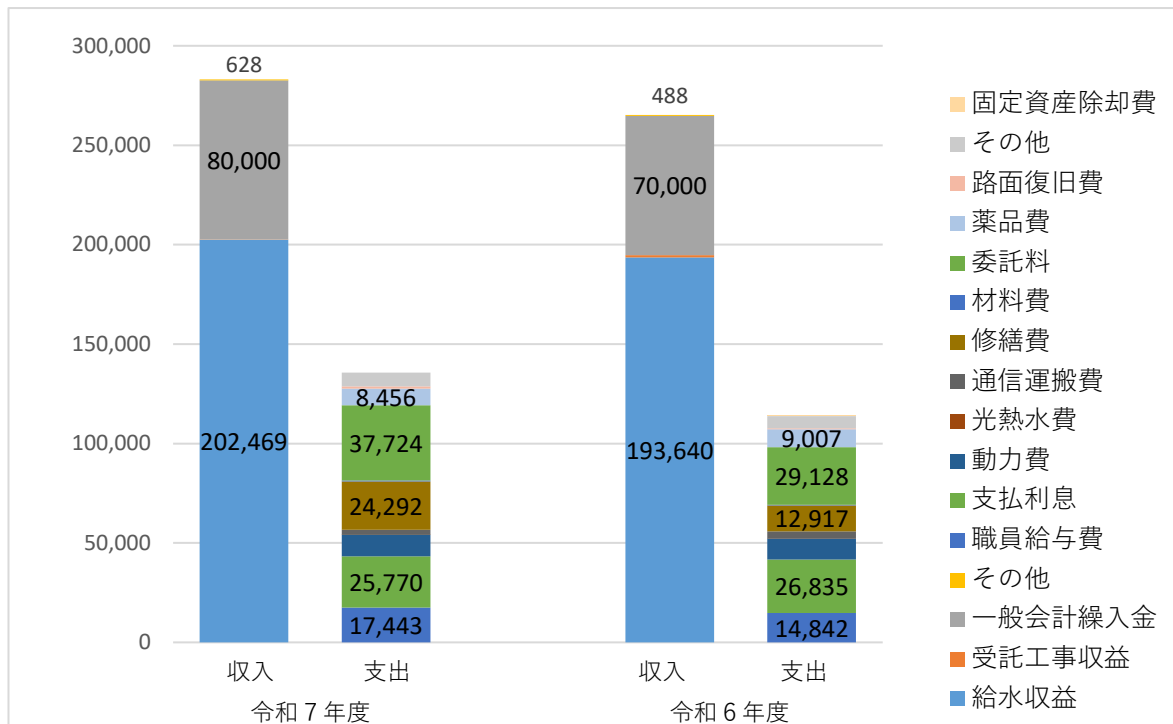
議案第 1 号 令和 8 年度上下水道事業の予算

議案第 2 号 水道事業経営戦略の改定

4 その他

5 閉 会

令和7年度上半期 士別市水道事業収支状況



収支の状況

(千円：%)

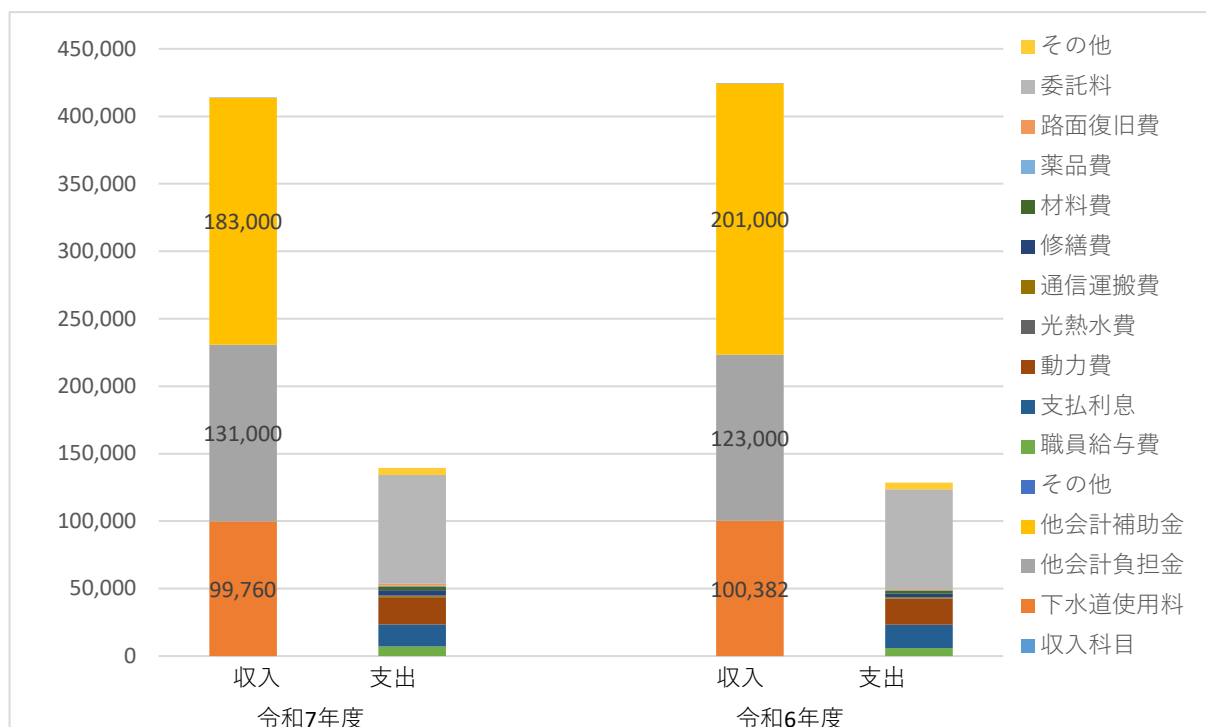
収支	科目	R7	R6	差引	増減率
収入	給水収益	202,469	193,640	8,829	4.6
	受託工事収益	79	1,171	△ 1,092	△ 93.3
	一般会計繰入金	80,000	70,000	10,000	14.3
	その他	628	488	140	28.7
	合計	283,176	265,299	17,877	6.7
支出	職員給与費	17,443	14,842	2,601	17.5
	支払利息	25,770	26,835	△ 1,065	△ 4.0
	動力費	10,879	10,656	223	2.1
	光熱水費	20	19	1	5.3
	通信運搬費	2,541	3,550	△ 1,009	△ 28.4
	修繕費	24,292	12,917	11,375	88.1
	材料費	511	287	224	78.0
	薬品費	8,456	9,007	△ 551	△ 6.1
	路面復旧費	1,121	408	713	174.8
	委託料	37,724	29,128	8,596	29.5
	その他	6,846	6,066	780	12.9
	固定資産除却費	0	158	△ 158	△ 100.0
合計		135,603	113,873	21,730	19.1
上半期純利益		147,573	151,426	△ 3,853	△ 2.5

使用水量の状況

(件・m³：%)

水系	項目	R7	R6	差引	増減率
家事用	件数	6,493	6,441	52	0.8
	使用水量	490,622	496,167	△ 5,545	△ 1.1
家事用以外	件数	829	830	△ 1	△ 0.1
	使用水量	244,077	237,246	6,831	2.9
福祉用	件数	881	985	△ 104	△ 10.6
	使用水量	45,420	50,131	△ 4,711	△ 9.4

令和7年度上半期 士別市下水道事業収支状況



収支の状況

(千円：%)

収支	科目	R7	R6	差引	増減率
収入	下水道使用料	99,759	100,382	△ 623	△ 0.6
	他会計負担金	131,000	123,000	8,000	6.5
	他会計補助金	183,000	201,000	△ 18,000	△ 9.0
	その他	78	62	16	25.5
	合計	413,837	424,444	△ 10,607	△ 2.5
支出	職員給与費	7,051	5,935	1,116	18.8
	支払利息	16,370	17,312	△ 942	△ 5.4
	動力費	20,195	19,284	911	4.7
	光熱水費	337	336	1	0.4
	通信運搬費	858	747	111	14.9
	修繕費	4,007	2,809	1,198	42.6
	材料費	2,867	2,276	590	25.9
	薬品費	516	206	310	150.0
	路面復旧費	1,282	690	592	85.8
	委託料	80,799	73,895	6,904	9.3
	その他	5,188	4,961	227	4.6
	合計	139,470	128,451	11,019	8.6
上半期純利益		274,367	295,993	△ 21,626	△ 7.3

使用水量の状況

(件・m² : %)

水系	項目	R7	R6	差引	増減率
家事用	件数	6,661	6,601	60	0.9
	使用水量	494,764	498,813	△ 4,049	△ 0.8
家事用以外	件数	678	676	2	0.3
	使用水量	147,243	146,849	394	0.3
福祉用	件数	856	956	△ 100	△ 10.5
	使用水量	44,512	49,346	△ 4,834	△ 9.8

令和8年度上下水道事業の予算

1. 令和8年度 水道事業会計予算（案）

収益的収支

（単位：千円〔税込〕）

科目	R8当初予算	R7当初予算	増減額	前年度比
水道事業収益	652,799	684,493	-31,694	-4.6%
営業収益	447,014	448,050	-1,036	-0.2%
うち給水収益	434,913	430,203	4,710	1.1%
営業外収益	205,765	236,423	-30,658	-13.0%
特別利益	20	20	0	0.0%
水道事業費用	617,693	647,583	-29,890	-4.6%
営業費用	561,522	584,566	-23,044	-3.9%
営業外費用	55,871	62,717	-6,846	-10.9%
特別損失	200	200	0	0.0%
予備費	100	100	0	0.0%

収支差引額	35,106	36,910	-1,804	—
-------	--------	--------	--------	---

資本的収支

科目	R8当初予算	R7当初予算	増減額	前年度比
資本的收入	181,762	137,103	44,659	32.6%
企業債	135,100	83,300	51,800	62.2%
他会計補助金	25,012	25,338	-326	-1.3%
国庫補助金	0	13,415	-13,415	-100.0%
工事負担金	21,600	15,000	6,600	44.0%
固定資産売却代金	50	50	0	0.0%
資本的支出	412,336	367,272	45,064	12.3%
建設改良費	165,643	127,769	37,874	29.6%
企業債償還金	246,693	239,503	7,190	3.0%

資本的収支差引額	-230,574	-230,169	-405	—
----------	----------	----------	------	---

※令和8年度の収支不足額は、当年度分消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんします。

繰越事業

科目	R8繰越予算	R7繰越予算	増減額	前年度比
資本的收入	60,366	81,022	-20,656	-25.5%
企業債	40,400	54,000	-13,600	-25.2%
国庫補助金	19,966	27,022	-7,056	-26.1%
資本的支出	60,400	81,068	-20,668	-25.5%
建設改良費	60,400	81,068	-20,668	-25.5%

一般会計繰入金	136,670	155,688	-19,018	-12.2%
---------	---------	---------	---------	--------

事業予定量	R8	R7	増減額	前年度比
件数（件）	7,830	7,900	-70	-0.9%
使用水量（m ³ ）	1,663,000	1,643,000	20,000	1.2%

収益的収支の主な増減理由

項目		内容	影響額
収入	他会計補助金	R7スマートメーター導入に伴う影響	-20,004
	国庫補助金・交付金	R7スマートメーター導入に伴う影響	-10,198
支出	人件費	職員数の減、産休代替職員採用に伴う減	-13,034
	水道事業ビジョン	水道事業ビジョン策定に伴う増	14,000
	スマートメーター導入	R7スマートメーター導入に伴う影響	-18,416
	減価償却費	実績に伴う予算計上額の減	-8,313
	消費税及び地方消費税	実績に伴う予算計上額の減	-4,358

2. 令和8年度 水道事業の主な事業（R7 繰越事業を含めた実質的な事業）

◎東山浄水場改良事業 43,943 千円

【主な事業】

- ・池棟天井改修 35,000 千円

一部落下した東山浄水場の池棟の天井を改修します。

◎配水施設改良事業 66,000 千円

【主な事業】

- ・水道総合地震対策事業（R7 繰越事業） 11,900 千円
1 路線 130m

土別地域防災計画において指定されている収容避難所への災害時における給水体制確保のため、耐震管による布設替を実施します。

- ・配水施設改良事業 39,100 千円
4 路線 520m
- ・消火栓取替事業 15,000 千円
14 基

◎温西地区水道施設整備事業 59,000 千円

【主な事業】

- ・水道総合地震対策事業（R7 繰越事業） 48,000 千円
1 路線 65m
- ・温西配水場 配水流量計更新 6,600 千円
- ・北線ポンプ場 電気計装設備更新 4,400 千円



〈配水管布設替〉

◎旧簡水地区水道施設整備事業 56,600 千円

【主な事業】

- ・北流量計室 電気計装設備更新 9,300 千円
- ・内大部浄水場 着水電動弁、着水流量計更新 38,000 千円
- ・内大部浄水場 電気計装設備更新実施設計 9,300 千円



〈着水電動弁〉

◎水道ビジョン策定 14,000 千円

将来を見据えた水道事業の方向性を明確にするためのビジョンをまとめた中長期的な計画を策定します。

令和8年度 水道事業工事箇所図

東山浄水場
池棟天井改修・機械設備

旧簡水地区

北流量計室電気計装設備更新
内大部浄水場機械設備更新・実施設計業務

水道総合地震対策事業 配水管布設替工事
(北大通り)

HPE $\phi 100\text{mm}$ L=180m

付帯工事 HPE $\phi 100\text{mm}$ PE $\phi 50$ L=10m

東広通り

HPE $\phi 100\text{mm}$ L=155m

東1条北仲通り

PE $\phi 50\text{mm}$ L=150m

西6丁目通り

HPE $\phi 100\text{mm}$ L=205m

温西地区

水道総合地震対策事業 橋梁添架管
温根別橋 L=65m

北線ポンプ場 電気設備・機械設備
温西配水場 電気設備・機械設備

3. 令和8年度 下水道事業会計予算（案）

収益の収支

（単位：千円[税込]）

科目	R8当初予算	R7当初予算	増減額	前年度比
下水道事業収益	1,000,870	967,446	33,424	3.5%
営業収益	438,916	400,804	38,112	9.5%
うち使用料	212,738	213,630	-892	-0.4%
営業外収益	561,914	566,602	-4,688	-0.8%
特別利益	40	40	0	0.0%
下水道事業費用	1,016,611	977,501	39,110	4.0%
営業費用	973,936	935,234	38,702	4.1%
営業外費用	42,235	41,827	408	1.0%
特別損失	40	40	0	0.0%
予備費	400	400	0	0.0%

収支差引額	-15,741	-10,055	-5,686	—
-------	---------	---------	--------	---

資本的収支

科目	R8当初予算	R7当初予算	増減額	前年度比
資本的收入	864,644	615,759	248,885	40.4%
企業債	391,300	283,200	108,100	38.2%
他会計出資金	130,328	133,258	-2,930	-2.2%
他会計補助金	10,916	10,601	315	3.0%
国庫補助金	329,900	187,000	142,900	76.4%
負担金及び分担金	2,200	1,700	500	29.4%
資本的支出	1,148,349	896,200	252,149	28.1%
建設改良費	672,935	414,314	258,621	62.4%
企業債償還金	475,414	481,886	-6,472	-1.3%

資本的収支差引額	-283,705	-280,441	-3,264	—
----------	----------	----------	--------	---

※令和8年度の収支不足額は、当年度分消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんします。

繰越事業

科目	R8繰越予算	R7繰越予算	増減額	前年度比
資本的收入	21,000	0	21,000	皆増
企業債	11,000	0	11,000	皆増
国庫補助金	10,000	0	10,000	皆増
資本的支出	21,000	0	21,000	皆増
建設改良費	21,000	0	21,000	皆増

一般会計繰入金	625,030	602,337	22,693	3.8%
---------	---------	---------	--------	------

主な増減理由

項目		内容	影響額
収入	繰入金	支出額の増に伴う繰入金の増	22,693
	国庫補助金	補助対象事業の増	11,800
支出	修繕費	下水道管路重点調査修繕の増	11,000
	委託料 (補助事業)	減 内水浸水想定区域図作成業務	-12,400
		減 下水道事業計画策定業務	-22,000
		減 長寿命化基礎調査業務	-6,000
		増 維持管理適正化計画	14,000
		増 土別下水処理場耐震調査業務	26,000
		増 スtockマネジメント計画	10,000
	委託料	処理場維持管理業務委託料の増	15,920

4. 下水道事業会計 セグメント別予算内訳

収益的収支

(単位：千円[税込])

科目	R8 当初予算	内訳			
		公共	特環	農集	個排
下水道事業収益	1,000,381	646,740	128,433	130,125	95,083
営業収益	426,047	392,897	12,323	6,750	14,077
うち使用料	212,738	179,588	12,323	6,750	14,077
うち雨水負担金	213,309	213,309	0	0	0
営業外収益	574,294	253,833	116,100	123,365	80,996
うち他会計補助金	270,477	71,565	74,621	59,675	64,616
うち長期前受金戻入	243,379	145,592	37,624	45,680	14,483
特別利益	40	10	10	10	10
下水道事業費用	1,013,334	638,391	129,856	155,794	89,293
営業費用	973,936	610,493	126,175	151,162	86,106
うち維持管理費用	433,799	254,812	53,858	72,044	53,085
うち減価償却費	535,241	353,681	71,271	79,018	31,271
うち資産減耗費	4,896	2,000	1,046	100	1,750
営業外費用	38,958	27,788	3,571	4,522	3,077
特別損失	40	10	10	10	10
予備費	400	100	100	100	100

収支差引額	-12,953	8,349	-1,423	-25,669	5,790
-------	---------	-------	--------	---------	-------

資本的収支

科目	R8 当初予算	内訳			
		公共	特環	農集	個排
資本的収入	864,644	575,344	182,931	73,693	32,676
企業債	391,300	239,700	80,500	51,300	19,800
うち平準化債	51,300	0	0	51,300	0
他会計出資金	130,328	99,204	8,731	22,393	0
他会計補助金	10,916	240	0	0	10,676
国庫補助金	329,900	236,200	93,700	0	0
負担金及び分担金	2,200	0	0	0	2,200
資本的支出	1,148,349	783,261	222,953	82,203	59,932
建設改良費	672,935	476,735	174,200	0	22,000
企業債償還金	475,414	306,526	48,753	82,203	37,932

収支差引額	-283,705	-207,917	-40,022	-8,510	-27,256
-------	----------	----------	---------	--------	---------

※令和8年度の収支不足額は、当年度分消費税資本的収支調整額及び当年度分損益勘定留保資金で補てんします。

一般会計繰入金	625,030	384,318	83,352	82,068	75,292
---------	---------	---------	--------	--------	--------

事業予定量	合計	公共	特環	農集	個排
件数（件）	7,930	6,450	450	330	700
使用水量（m ³ ）	1,423,000	1,201,000	87,000	44,000	91,000

令和 7 年度当初予算

収益的収支

科目	R7 当初予算	内訳			
		公共	特環	農集	個排
下水道事業収益	967,446	617,864	133,218	122,822	93,542
営業収益	400,804	367,012	12,835	6,814	14,143
うち使用料	213,630	180,474	12,199	6,814	14,143
うち雨水負担金	187,174	186,538	636	0	0
営業外収益	566,602	250,842	120,373	115,998	79,389
うち他会計補助金	259,545	59,140	75,707	63,950	60,748
うち長期前受金戻入	247,774	147,753	37,484	47,401	15,136
特別利益	40	10	10	10	10
下水道事業費用	977,501	614,608	132,211	144,264	86,418
営業費用	935,234	584,209	128,490	140,087	82,448
うち維持管理費用	389,824	227,954	55,290	57,949	48,631
うち減価償却費	537,240	351,144	72,562	82,038	31,496
うち資産減耗費	8,170	5,111	638	100	2,321
営業外費用	41,827	30,289	3,611	4,067	3,860
特別損失	40	10	10	10	10
予備費	400	100	100	100	100

収支差引額	-10,055	3,256	1,007	-21,442	7,124
-------	---------	-------	-------	---------	-------

資本的収支

科目	R7 当初予算	内訳			
		公共	特環	農集	個排
資本的収入	615,759	451,884	57,031	78,883	27,961
企業債	283,200	185,400	24,300	57,600	15,900
うち平準化債	57,600	0	0	57,600	0
他会計出資金	133,258	103,244	8,731	21,283	0
他会計補助金	10,601	240	0	0	10,361
国庫補助金	187,000	163,000	24,000	0	0
負担金及び分担金	1,700	0	0	0	1,700
資本的支出	896,200	655,008	94,348	92,278	54,566
建設改良費	414,314	348,414	48,300	0	17,600
企業債償還金	481,886	306,594	46,048	92,278	36,966

収支差引額	-280,441	-203,124	-37,317	-13,395	-26,605
-------	----------	----------	---------	---------	---------

※令和 7 年度の収支不足額は、当年度分消費税資本的収支調整額及び当年度分損益勘定留保資金で補てんします。

一般会計繰入金	590,578	349,162	85,074	85,233	71,109
---------	---------	---------	--------	--------	--------

事業予定量	合計	公共	特環	農集	個排
件数（件）	8,090	6,570	470	350	700
使用水量（m ³ ）	1,425,000	1,203,000	86,000	45,000	91,000

5. 令和8年度 下水道事業会計の主な事業（R7繰越事業を含めた実質的な事業）

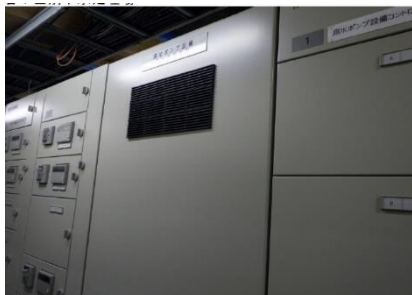
◎公共下水道建設改良事業 493,235 千円

【主な事業】

- ・合流改善事業 79,000 千円
中部第4排水区 108.8ha、200m
- ・電気設備更新 28,000 千円（2ヶ年工事1年目 総事業費 234,800 千円）
用水設備・消化タンク設備コントロールセンタ
用水設備・消化タンク設備補助継電気盤
他上記設備に係わる現場盤 7面



〈消化タンクコントロールセンタ〉



〈用水設備補助継電器盤〉

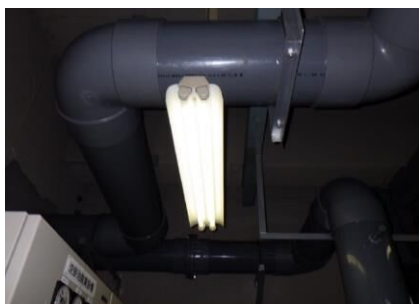
- ・ガス攪拌ブロワ更新（2基） 76,000 千円



〈ガス攪拌ブロワ〉

- ・照明設備更新 250,800 千円

土別下水処理場内の灯具を LED 化します。



◎公共下水道各種計画策定 37,000 千円

- ・ストックマネジメント計画 11,000 千円 (R7 繰越事業)

管路の劣化状況を計画的に調査し、改築の必要な箇所をストックマネジメント計画に反映します。

- ・下水処理場耐震調査業務 26,000 千円 (R7 繰越事業)

土別下水処理場を計画的に耐震化するために調査を行います。

◎特定環境保全公共下水道建設改良事業 178,700 千円

【主な事業】

- ・電気設備更新 87,000 千円
薬品供給流量計・薬品溶解槽液位計等 計測設備



〈薬品供給流量計〉



〈薬品溶解槽液位計〉

- ・機械設備更新 72,000 千円
余剰汚泥ポンプ・処理水給水装置



〈余剰汚泥ポンプ〉



〈処理水給水装置〉

◎農業集落排水事業各種計画策定 14,000 千円

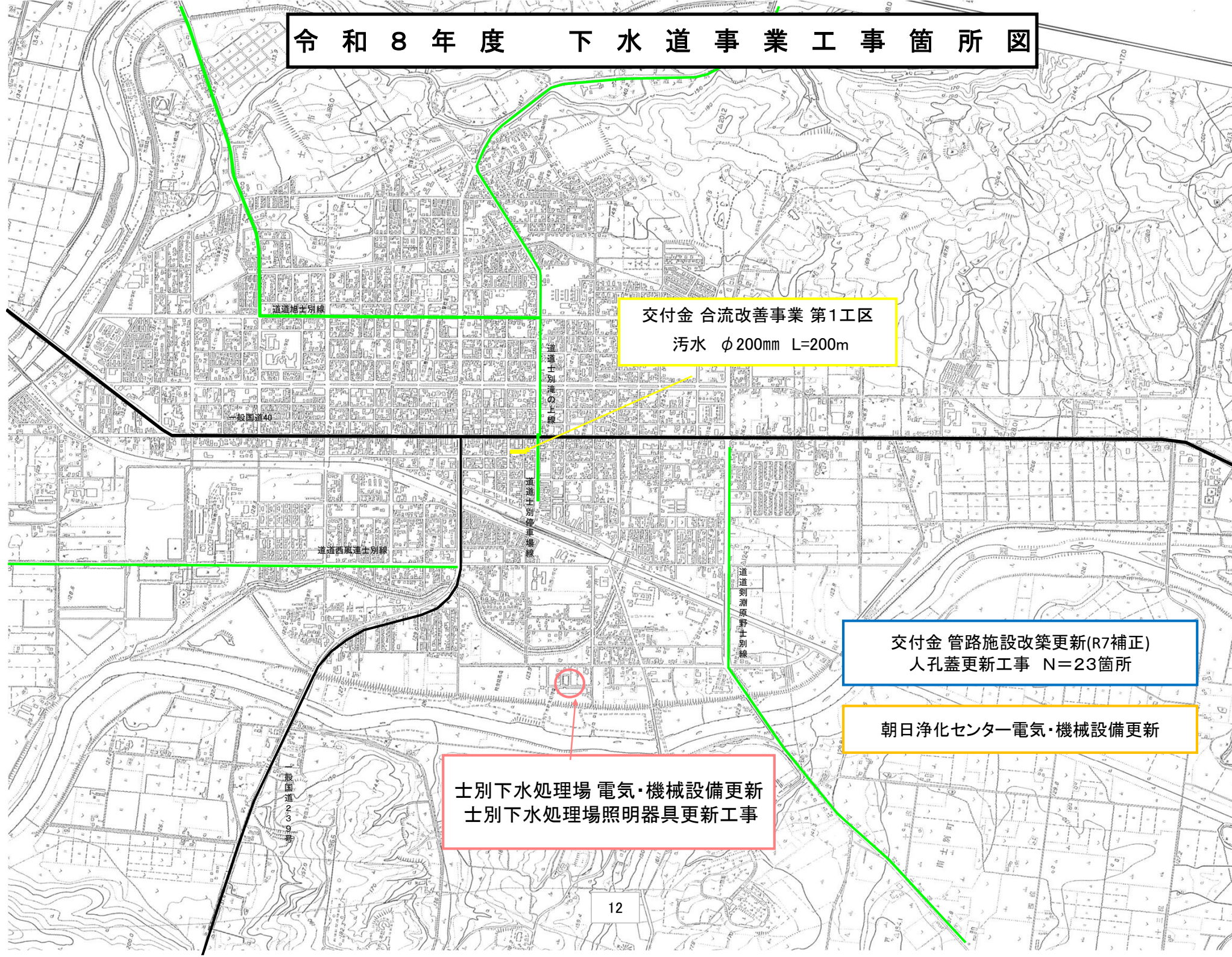
- ・農業集落排水維持管理適正化計画 14,000 千円

農業集落排水処理施設において、維持管理の効率化・適正化を推進するため維持管理適正化計画を策定し持続的な経営の実現を図ります。

◎個別排水処理施設整備事業 22,000 千円

- ・合併浄化槽設置工事 10 基 22,000 千円

令和8年度 下水道事業工事箇所図



士別市水道事業 経営戦略改定【概要版】

1. 経営戦略改定の趣旨

経営戦略は、計画値と実績値の乖離を検証し、経営健全化の進捗管理を行うとともに、経営環境の変化に応じて効率的な事業経営を行うために定期的な見直しが必要です。

このたび、「第2次士別市まちづくり総合計画」の策定に合わせて水道事業の投資計画の見直しを行ったことから水道事業の経営戦略を改定します。

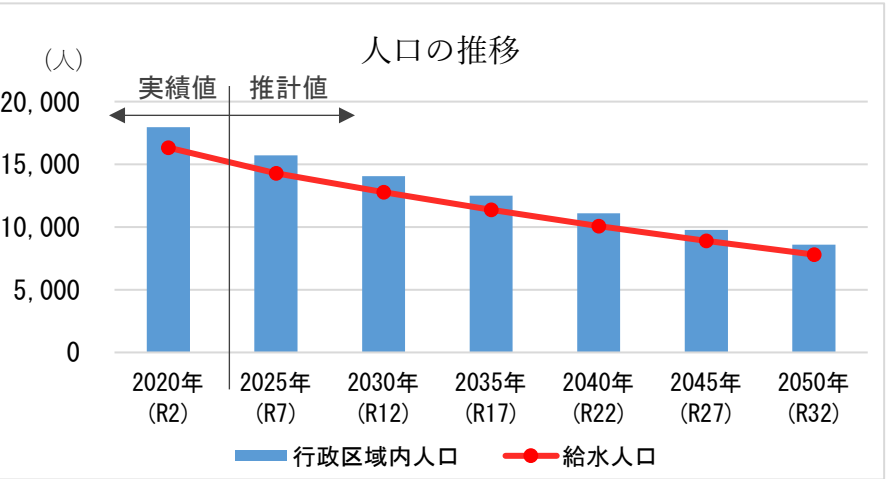
改定後の計画期間は令和8年度から17年度までの10年間です。

なお、下水道事業の経営戦略は、令和6年10月に策定し、投資計画に変更がないこともあり、今回は改定しません。

2. 経営上の課題

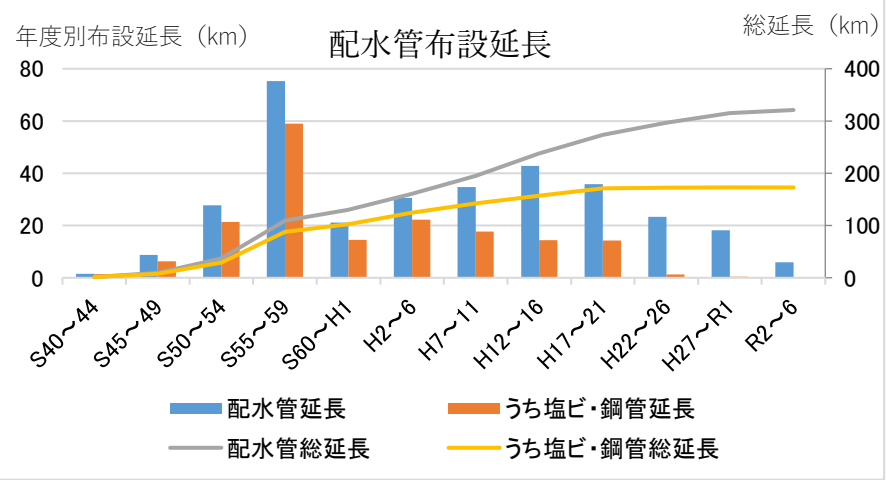
①給水人口の減少に起因する水需要の減少

- ・R17の給水人口は、R2と比べ約5,000人減少する見込み

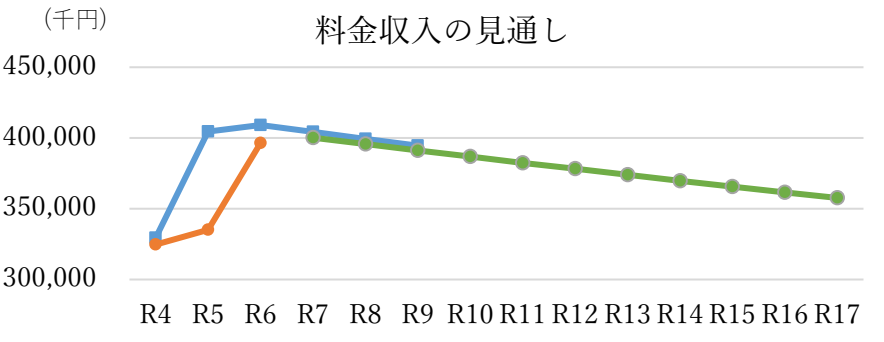


②配水管の老朽化

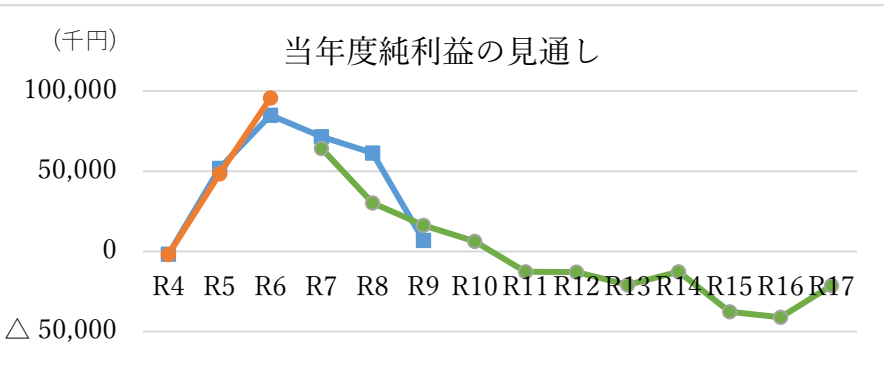
- ・計画期間のR17には約半分の管路が耐用年数を経過する



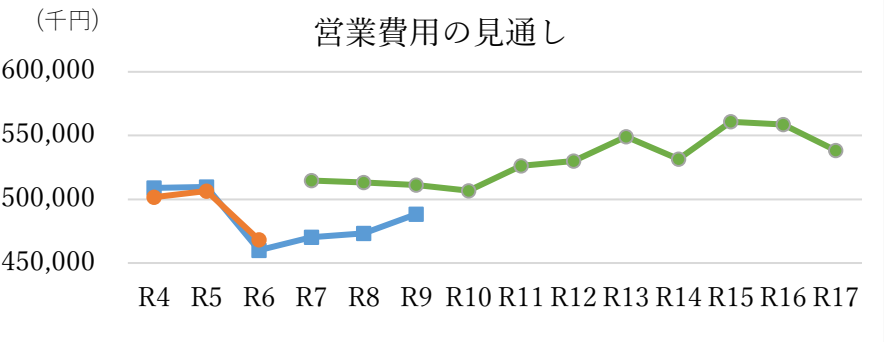
3. 経営の状況と今後の見通し



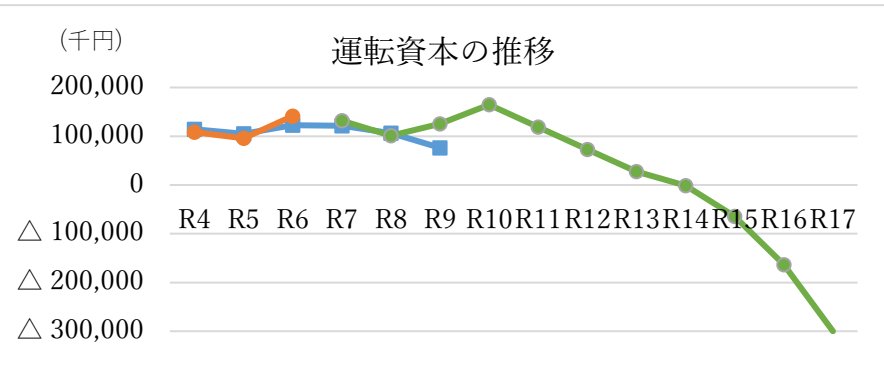
- ・R5まで水道料金の軽減を行ったことで計画と実績で大きな差が生じている
- ・将来的には、人口の減少に伴い減少する見通し



- ・R6までの実績は、ほぼ計画どおり推移した
- ・R8は営業費用が増加することで前計画より悪化する見込み
- ・R11から当年度純損失が発生する見通し



- ・R7はスマートメーターの導入、R8は水道施設の更新計画を策定することで、前計画を上回る見込み
- ・労務単価上昇や物価高騰等の影響で増加傾向となる見通し



- ・R10とR11は、資本費平準化債を借入れることで資金確保する
- ・R14末から運転資本がマイナスになる見込み
- ・水道事業を運営していくために具体的な料金改定の検討が必要

4. 重要業績評価指標（KPI）

業務指標	前計画 作成時実績 R3年度末	本計画 作成時実績 R6年度末	前計画 目標値 R8年度末	見込み R8年度末	新計画 短期目標値 R10年度末	新計画 目標値 R17年度末
年度末運転資本（千円）	141,190	141,422	100,000	101,333	160,000	50,000
経常収支比率（％）	94.99	118.35	100.00	105.38	102.00	110.00
企業債残高対 給水収益比率（％）	1,308.24	1,079.24	1,030.00	1,026.06	1,020.00	750.00
料金回収率（％）	75.78	98.56	93.00	84.59	80.00	85.00
有収率（％）	81.74	74.56	83.00	—	76.00	78.00